

[伊予市家庭教育情報誌]
ほのぼの 第10号



保育の経験があっても、実際の子育てでは、ずっと子どもと一緒にいるため、泣くたびに悩み、思うようにいかない自分に腹立つこともありました。

でも、周りの家族や地域の方々に助け支えられていることに気づき、楽になりました。

これからも、あわてず子どもの心に寄り添いながら、ゆっくりと子育てを楽しみたいと思います。

曾祖母：宮本ヒサコ
祖父母：宮本清隆、洋子
父母：宮本弘也、真澄
子ども：蒼司、禮玄

子育てがんばっています!!

今年で結婚10年が経ちます。
結婚と同時に同居を始め、今では3人の子どもにも恵まれました。
これからも祖父母と共に子どもの成長を楽しみ、子育てを頑張りたいです。




曾祖母：渡邊敏子
祖父母：渡邊哲男、悦子
父母：渡邊隆夫、真理
子ども：花道、愛良、菜月



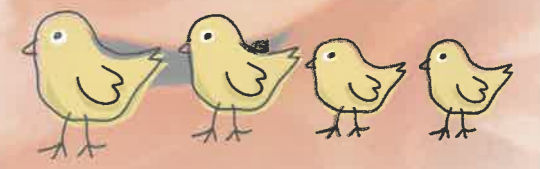
子育てがんばっています!

祖父母と同居を始めて、2年が経ちました。同居して子どもが4人に増えましたが、祖父母の助けがあるので子育てはとても楽になりました。

気持ちに余裕ができたからか、子どもたちを怒ることもあいぶん減りました。

毎日、にきやかではあいますが、おだやかな気持ちで子育てできていることを幸せに思っています。

祖父母：井上幸藏、多美子
父母：下柳 進、裕子
子ども：美青、花音、花心、咲葵



今年度を振り返って

えひめ地域家庭教育・子育てサポート事業の実施にあたり、ご出席いただきました子育て中の皆様、ご協力いただきました学校・幼稚園・保育所やサポートグループの皆様、本当にありがとうございました。

この事業を伊予市単独で取り組んだのは今年度初めてですが、お陰で13会場を回り何とか皆様のご要望に応えることができたのではないかと考えております。なお、来年度のためご意見ご要望がございましたら事務局までお知らせください。

本会の目的は、子育て真っ最中の人に子育て情報や学習機会の提供をしながら、相談活動の充実を図り、共に支え合う家庭・地域づくりを応援することにあります。そのためにはもっともっと広がっていきたくて考えておりますのでご協力をお願いいたします。

本情報誌が、ご家庭で子育て支援の一助になることを願っております。

スタッフ一同

【絵本】は世のお薬

処方★橋本 千春

あなたは、こんな症状でお困りではないですか？

「効能・効果」

誰にも会いたくない!!
【一人にいるほうが楽だ!】

みんな、だれかに
たすけられ
みんな だれかを
たすけて生きてるのかも
こころがじんわり
温かくなります。

恥ずかしがり
屋で、人と会
うのが苦手…
目立つのが嫌い…

好きな事は
続けよう 自分なりに
工夫して楽しもう! そし
てちよびり勇気を出し
て、外へ飛び出してみよ
う。そしたら、ステキ
な出会いやチャンス
に巡り会えるよ!

疲れた時!
けんかした時!
迷った時!

あわてない、あわて
ない ひと休みひと
休み ゆっくり地に
足をつけ楽しんで
歩けばいいんだよ!

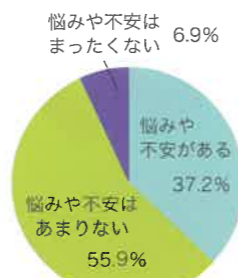
みんな だれかに

クレンボ・ジャクソン

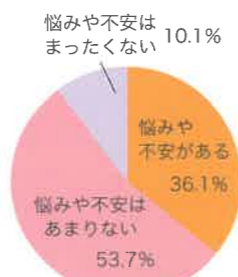
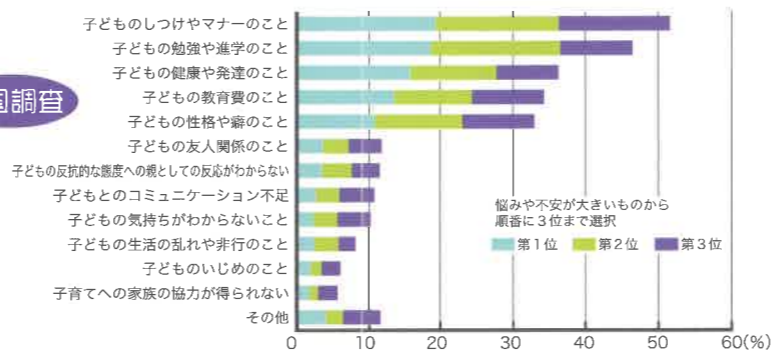
おきな おおきな木

子育てについての悩みや不安 アンケート集計結果

今年に入り、市内12の保育所・幼稚園・小学校・中学校のご協力を得て、子育てにおける悩みや不安についてのアンケート調査を行った。この調査は、全国調査と伊予市との比較において、どういう傾向にあるかを知り、今後の子育てや家庭教育支援に役立てていこうとするものである。ただ、全国と伊予市の調査方法では多少違いがあるが、全体の傾向を知ることはできる。



全国調査



伊予市



はじめの悩みがあるかないかの調査では、国と市を比較した場合、ほぼ同じ約4割の保護者が悩みや不安を抱えていることが分かった。また、あまりないと答えた人を含めると、90%つまりほとんどの人が大なり小なり悩みや不安を抱えていることが分かる。

次に項目別に見ると、どちらも子どものしつけやマナーのこと、勉強や進学のこと一番多く、全国調査と伊予市では同じような結果となった。

どの項目も子育てをしていく上で大変重要なものばかりであり、今後それぞれの家庭がおかれている状況を踏まえた学習会や相談支援をしていきたい。

さっちゃんの 子育て相談日記

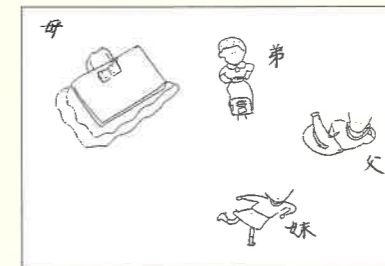
Y子(小6)は自分の顔形、スタイルに強い劣等感を持つようになった。そのころ、学校でもいじめにあいとうとう学校へ行けなくなった。



子どものころを
受け入れよう。

Y子の家族画から、家族に対する思い

(不登校児Y子の家族画)



を探ってみた。特に相談経過中に描いた絵には「言葉」よりもはるかに生々しい無意識の心が表現されると言われている。

(絵から洞察したこと)

●この絵にはY子は描かれていない。(みんなと一緒に居たくない。みんなに見られたくない。私はここ

に居てはいけないんだ。・・・強い自己否定感が感じられる。)

●父・母・妹には顔がない。(3人はいつも私の顔をけなす。だから私は顔を見られないようにうつむいている。3人の目と口が無ければいい。・・・強い敵意が感じられる。)

Y子は「自分は誰からも愛されない。大切にされていない。」という自己否定感をいだき、自分の存在する意味を見失いかけている。

まさに、「愛される」ということは「心」を「受け入れ」てもらおうということであり、「甘え、頼る」ことができることである。

面接を重ね家族画の中に顔のある家族とY子が描かれる日をゆっくり待つしかない。

子育て相談室

☎ 982-2602 (伊予市中央公民館内)

相談内容についての秘密は厳守します。

北山崎幼稚園での学習会

～ 仲良くできる子ども ～

10月30日(日) 参観日の後、保護者約50人が集まり地域の子どもたちをみんなで育てる子育ての集団づくりについて学習会を行いました。

講師の土居庸子先生から、「仲良くできる子ども」と題してお話をいただきました。その後、グループで話し合いました。

兄弟姉妹の場合、どうしても親は上の子に甘えて無理をさせている。必ずどこかで愛情を表現してやるのが大事である。子育ては笑顔でしょう等様々な話題が飛び出しました。

また、園児に対しては別室で大型紙芝居や絵本の読み聞かせを行いました。



由並小学校での家庭教育学習会

～子どもへの関わり方、家庭学習のさせ方～

1月26日、授業参観後、大勢の保護者が集い、家庭教育学習会を行いました。最初はテーマについての学年別グループによる意見交換会。その後、「子どもへの関わり方」と題して井手窪理先生の講話がありました。

スタッフも5人参加しましたが、保護者の熱心さにただ驚くばかりでした。

保護者の感想

普段は、なかなか話すことのないテーマだけに、「うちでは、こうさせている」「こうさせたいけど、なかなか上手くいかない」「など、具体的な話し合いができ、今後の参考になりました。それぞれの家庭の事情があるので、家庭の中でのルールづくりを子どもと一緒にするよう心掛けたいと思います。グループ協議の時間がもう少しとれるといいなあと感じました。



「子どもは子どもの人生を、親は親の人生を、子どもは変わっていくもの。どなたも親の気持ちは伝わらない。子育ては、親離れ、子離れを達成する過程である。」

子育て支援センターでの学習会

1月11日 子育て中の母親13名を対象に子どもを支援センターの先生に預けての母親のみの学習会がありました。

「楽しい子育てをしよう」と題して山口千香子先生の講話がありました。

どんなに幼い子どもでも心の準備状態ができていなければ次の状態は達成されないということを話されました。つづいて乳幼児期には基本的信頼関係を幼児期には自律性をと話された後、座談会に入り自分の子育てを振り返りました。終わりに絵本「ラヴ・ユー・フォーエバー」の読み聞かせがあり、子育ては大変だけど、とっても楽しいことなんだと感銘をうけていました。

